

## 「日独姉妹都市会議」 ～ドイツの自治体が一堂に会して日独の交流について意見交換～

ロンドン事務所

平成 23 年 2 月 8 日(火)、ベルリンの在ドイツ日本大使公邸において、「日独姉妹都市会議」が開催されました。これは日独の交流の現状報告や意見交換を行うことにより日独交流の活性化方策を探ることを目的とし、日独交流 150 周年記念事業の一環として行われた会議で、日本と交流のある自治体を中心に 36 のドイツの自治体の市長や職員、ドイツ国内の独日協会の関係者、横浜市フランクフルト事務所、クレアロンドン事務所、国際交流基金ケルン日本文化会館、JNTOフランクフルト事務所等から、合計約 70 名が会議に参加しました<sup>(注1、2)</sup>。



ローゼンタール・ヴェルツブルク市長による大津市との姉妹交流に関するスピーチ

### 【会議の概要】

冒頭、神余隆博大使が挨拶を行い、日独の交流の歴史に触れ、特に今後の日独交流を担う青少年交流の重要性について述べました。そして、シュマルシュティーク・前ハノーバー市長が、ともに戦争の惨禍を経験し世界平和の確立を目指して交流が始まったハノーバー市と広島市の姉妹交流について、ローゼンタール・ヴェルツブルク市長が、地域の活性化に貢献している大津市との姉妹交流についてスピーチを行いました。当事務所からは、藤島所長が自治体国際化協会の活動内容及び国際交流の支援、姉妹自治体提携状況、日英の姉妹都市交流事例等を紹介するプレゼンテーションを行いました。その中で、2007 年の姉妹自治体交流表彰で総務大臣賞を受賞した鳴門市とリュネブルクの交流<sup>(注3)</sup>を優良事例として紹介したところ、



今後の日独の交流の活性化策をテーマに行われたパネル・ディスカッション

交流事業で日本を訪問したことがあるというリュネブルク独日協会の方から、今後も友好交流を深めていきたいとおっしゃっていただきました。クレアのことを今回初めて聞いたという参加者も多く、クレアの事業をPRする絶好の機会でした。その後、日独の都市間交流の更なる活性化策を探るためのパネル・ディスカッションが行われました。当事務所からは、キルヒナー主任調査員がパネリストとして参加し、ドイツからのJET参加者の多くは国際交流員(CIR)で、日独の友好交流において重要な役割を

果たしてきたことを紹介しました。

この会議に参加し、ドイツには古い歴史を持つ独日協会が存在し、民間レベルでの日独の交流を支えていることを深く理解できました。日独の自治体は厳しい財政状況に置かれてい

ますが、参加者が交流の現状報告や問題点について意見交換を行うと同時に、日系の関係機関が情報交換することで連携強化を図ることのできる、このような機会は非常に重要であると痛感しました。

#### 1 日独姉妹都市会議に参加した日本と友好関係にあるドイツの自治体

提携自治体名	自治体名称
ベルリン	東京都
ケルン（ノルトライン・ヴェストファーレン州）	京都市
テテロウ（メクレンブルク・フォアポンメルン州）	京都市
ハンブルク（ハンブルク州）	大阪市
ハノーバー（ニーダーザクセン州）	広島市
ニーダーザクセン州	徳島県
ライネフェルデ・ヴォアビス（チューリンゲン州）	金ヶ崎町（岩手県）
バード・ゼッキンゲン（バーデン・ビュルテンベルク州）	長井市（山形県）
マインブルク（バイエルン州）	守谷市（茨城県）
カイザースラウテルン（ラインラント・プファルツ州）	文京区（東京都）
リンデン（ヘッセン州）	蕨市（埼玉県）
ノイルッピン（ブランデンブルク州）	新座市（埼玉県）
ビュアシュタット（ヘッセン州）	皆野町（埼玉県）
バンベルク（バイエルン州）	長岡市（新潟県）
バード・メルгентハイム（バーデン・ビュルテンベルク州）	笛吹市（山梨県）
ヴォルフスブルク（ニーダーザクセン州）	豊橋市（愛知県）
ヴェルツブルク（バイエルン州）	大津市（滋賀県）
メアブッシュ（ノルトライン・ヴェストファーレン州）	四條畷市（大阪府）
リューネブルク（ニーダーザクセン州）	鳴門市（徳島県）
フライブルク（バーデン・ビュルテンベルク州）	松山市（愛媛県）
ローテンブルク（バイエルン州）	内子町（愛媛県）
マイセン（ザクセン州）	有田町（佐賀県）

#### 2 会議に参加した独日協会

独日協会連合会	独日協会ベルリン	独日協会ブラウンシュバイク
独日ハレ・ザーレ	独日協会ハノーバー	独日協会ケルン
独日協会リューネブルク		

3 鳴門市とリューネブルク「ドイツ人俘虜と地元住民との交流から始まった友好関係」  
 第一次世界大戦時、鳴門市内に板東俘虜収容所があり、収容されていたドイツ兵と地元住民が交流を始めたことがきっかけになり、友好交流が始まった。当時の資料などを展示する鳴門市ドイツ館が建設されている。俘虜による「第九」の日本初演を記念し、鳴門市では毎年6月に第九演奏会が開催され、また、30年以上に渡る親善使節団の相互派遣が行われている。

（鹿野所長補佐 岐阜県派遣）